

# 「第1巻 目次」

## 解説

傷痍軍人職業顧問としての心理学者 サトウタツヤ 3

傷痍軍人の視座から戦争の時代を読み解くために 郡司淳 11

戦中から戦後の傷痍軍人職業保護事業所の変化 上田早記子 19

資料番号 資料名・編著者名(発行所) 刊行(作成)年月 復刻版ページ

## 制度・施策／医療・教育編(1)

- 一 昭和四年五月癡兵院要覧●癡兵院●一九二九・五 3
- 二 傷痍軍人軍人遺家族待遇調査票調製説明書●関東軍●(一九三二) 13
- 三 社団法人大阪保善院記念帖●内藤桐彦(大阪保善院清算事務所)●一九三五・七 16
- 四 傷兵院要覧●傷兵院●一九三六・一〇 64
- 五 白衣の勇士へ●高神覺昇(新義真言宗智山派)●一九三七・一一 79
- 六 大日本傷痍軍人会東京支部趣意書並会則●一九三七・一一 84
- 七 昭和十二年十一月傷痍軍人の職業輔導に就て●陸軍省内在郷軍人職業輔導部●一九三七・一一 87
- 八 昭和十二年十二月傷痍軍人援護事業資料●大阪市社会部●一九三七・一二 90
- 九 傷痍軍人のための温泉療養所の提唱資料第一号●横田忠郎(日本社会事業研究会)●一九三八・一 106
- 一〇 傷兵保護と銃後の使命●傷兵保護院●一九三八・九 113
- 一一 傷痍軍人職業再教育事業概要●傷兵保護院●一九三八・一二 118
- 一二 傷痍軍人ノ為ニ●高田陸軍病院●(一九三八) 138
- 一三 昭和十三年参考録第六輯恩給法改正法案、帝国傷兵保護院法案●一九三八 148
- 一四 傷痍軍人と悟りの境地●精進会本部(調布高等女学校内)●一九三九・一 236
- 一五 傷兵保護について●傷兵保護院●一九三九・一 244
- 一六 臨時東京第三陸軍病院(写真帖)●臨時東京第三陸軍病院●一九三九・三 254

- 一七―傷痍軍人と職業●香川県社会課●一九三九・三―272
- 一八―盲目歩行に就て失明傷痍軍人保護資料(五)●傷兵保護院●一九三九・七―280
- 一九―昭和十四年十月傷痍軍人医療保護関係例規抄●軍事保護院●一九三九・二〇―307
- 二〇―国を護つた傷兵護れ傷兵保護院●(一九三九)―321

## 〔第2巻 目次〕

資料番号——資料名●編著者名(発行所)●刊行(作成)年月——復刻版ページ

制度・施策／医療・教育編(2)

- 二一——昭和十五年二月国立傷痍軍人大阪職業補導所諸規定●傷痍軍人大阪職業補導所編●一九四〇・一——3
- 二二——傷痍軍人の厚生問題(労務管理資料9●松村勝治郎述(労務管理研究会)●一九四〇・一〇——22
- 二三——傷痍軍人伊東温泉療養所要覧●傷痍軍人伊東温泉療養所●一九四〇・三——27
- 二四——昭和十五年三月長崎県傷痍軍人職業補導所落成記念絵葉書●長崎県北高来郡諫早町●一九四〇・三——33
- 二五——写真帖●傷痍軍人神奈川療養所●一九四〇・三——35
- 二六——昭和十五年十月傷痍軍人職業補導組織の運用について●東京府職業課●一九四〇・一〇——45
- 二七——昭和十五年十一月道府県傷痍軍人職業再教育事業概要●軍事保護院●一九四〇・二——77
- 二八——昭和十六年一月自営業傷痍軍人概況秘●東京府職業課●一九四一・一——136
- 二九——昭和十七年二月一日現在補導事業要覧●傷痍軍人福岡職業補導所●一九四二・二——151
- 三〇——平塚傷兵工場要覧●平塚自動車部品製作所●一九四二・三——156
- 三一——昭和十七年度傷痍軍人中等学校教員養成所一覽秘●(一九四二)——166
- 三二——戦傷肢体不自由者職業補導と医学の協力部外者秘●神中正一(傷痍軍人福岡職業補導所)●(一九四二)——174
- 三三——戦傷上肢切断者と農耕●神中正一(傷痍軍人福岡職業補導所)●(一九四三)——184
- 三四——戦傷切断者の職業と義肢●神中正一(傷痍軍人福岡職業補導所)●(一九四三)——189
- 三五——昭和十八年傷痍軍人職業保護必携●茨城県●一九四三——194
- 三六——新版 傷痍軍人勤勞輔導勞務管理全書第二卷●牧村進・辻村泰男(東洋書館)●一九四五・四——231
- 三七——傷兵保護院 傷痍軍人大阪職業補導所概要●傷痍軍人大阪職業補導所●年月不詳——297
- 三八——軍事保護院 国立傷痍軍人大阪職業補導所概要●傷痍軍人大阪職業補導所●年月不詳——303
- 三九——整形外科より見たる戦傷肢体不自由者の適職選定●神中正一(傷痍軍人福岡職業補導所)●年月不詳——311
- 四〇——傷痍軍人職業再教育の手引●財団法人啓成社●年月不詳——315
- 四一——後療法指針●臨時名古屋第二陸軍病院●年月不詳——319
- 四二——職業準備教育規定●臨時名古屋第二陸軍病院●年月不詳——319

# 「第3卷 目次」

資料番号——資料名●編著者名(発行所)●刊行(作成)年月——復刻版ページ

手記・文芸作品編(1)

- 四三——傷痍軍人成功美談集●大日本軍人援護会編●一九三八・二——3
- 四四——傷痍軍人座談会録●大日本傷痍軍人会愛知県支部●一九三八・五——90
- 四五——みさび歌集傷痍軍人慰問●みさび社編●一九三八・二——107
- 四六——傷痍軍人聖戦歌集第一輯●佐佐木信綱・伊藤嘉夫編●人文書院●一九三九・一——115
- 四七——傷痍軍人聖戦歌集第二輯●佐々木信綱・伊藤嘉夫編●人文書院●一九三九・二——173
- 四八——傷痍軍人更生感話●佐藤定勝編著●モナス●一九四〇・七——241
- 四九——傷痍軍人再起録再起奉公記念●治安部警務司●満洲国警察協会・満洲軍人後援会●一九四〇・一〇——339

# 「第4巻 目次」

資料番号——資料名●編著者名(発行所)●刊行(作成)年月——復刻版ページ

手記・文芸作品編(2)

- 五〇——**隻手に生きる**●小川真吉●六興商会出版部●一九四一・八——3
- 五一——**傷病兵の心理**●宮川三千蔵●遠藤書店●一九四一・一〇——68
- 五二——**闘ふ義手**●河原魁一郎●有光社●一九四一・一〇——143
- 五三——**すゞか**第五号●傷痍軍人三重療養所●一九四一・一〇——211
- 五四——**すゞか**第三周年記念号(第六号)●傷痍軍人三重療養所●一九四二・八——245
- 五五——**すゞか**第七号●傷痍軍人三重療養所●一九四二・一一——286
- 五六——**すゞか**第八号●木下清吉編●傷痍軍人三重療養所●一九四四・三——307
- 五七——**白衣画集**●三上卯之介●教育社●一九四一・一〇——341
- 五八——**篠原創刊号**●傷痍軍人石川療養所●一九四一・一一——382

# 〔第5卷 目次〕

資料番号——資料名●編著者名●発行所●刊行(作成)年月——復刻版ページ

手記・文芸作品編(3)

五九——青人草上巻●軍人援護会編●軍事保護院●一九四一・二一——	3
六〇——青人草中巻●軍人援護会編●軍事保護院●一九四一・二一——	122
六一——青人草下巻●軍人援護会編●軍事保護院●一九四一・二一——	243

## 〔第6巻 目次〕

資料番号——資料名●編著者名●発行所●刊行(作成)年月——復刻版ページ

手記・文芸作品編(4)

- 六二——犬鳴●傷痍軍人福岡療養所八起俳句会●傷痍軍人福岡療養所●一九四一・二——3
- 六三——起ち上る人●山下契●弘学社●一九四二・一〇——27
- 六四——義肢に血の通ふまで●保利清●汎洋社●一九四三・二——100
- 六五——御楯大東亜戦争傷痍軍人歌集●佐佐木信綱・伊藤嘉夫編●千歳書房●一九四三・三——161
- 六六——麦の穂ずれ傷痍軍人随筆集●前本一男編●日本文章社●一九四三・七——275

# 〔第7巻 目次〕

資料番号——資料名●編著者名●発行所●刊行(作成)年月——復刻版ページ

手記・文芸作品編(5)

- 六七——傷兵歌集●中河幹子編●報国社●一九四三・七——3
- 六八——傷痍軍人詩集●寺田弘編●四季書房●一九四三・一〇——65
- 六九——傷痍軍人詩集再起の旗●木村直祐編●大紘書院●一九四三・一一——143
- 七〇——恩寵記●黒岩東五●小学館●一九四四・二——187
- 七一——愛の記録●傷痍軍人に寄せる純愛記●小寺正三●大阪新聞社●一九四四・九——240
- 七二——続秋耕●五十嵐播水選●傷痍軍人兵庫療養所●一九四四・二二——308